薬局用・病棟用・処置室用

化学療法指示書
AC（DXR+CPA）

＜対象疾患＞乳癌

治療内容（1クール期間：21日・総クール数：PDまで　補助化学療法は4クール）

ID：@PATIENTID　患者氏名：@PATIENTNAME　医師：@ACTIVEUSERNAME

年齢(歳)：@PATIENTAGEY　性別：@PATIENTSEXN

身長(cm)：@REF_HEIGHT_0　体重(kg)：@REF_WHEIC　体表面積(m^2)：

クール数：　回目　投与開始日：

day 1

本体　側管

ボトル①

ボトル①　ルートキープ・フラッシュ用	
生理食塩水（50mL）	1 V

ボトル②

30分

ボトル②　点滴静注	
パロノセトロン（0.75mg/50mL）	1 袋
デカドロン（3.3mg/1mL）	3 A
アロカリス（235mg/10mL）	1 V

ボトル③

15分

ボトル③　点滴静注		
生理食塩水（50mL）	1 袋	
ドキソルビシン（10mg）		mg
ドキソルビシン（50mg）		mg
【標準量	60 mg/m^2： ###### mg】	

ボトル④

30分

ボトル④　点滴静注		
生理食塩水（100mL）	1 V	
エンドキサン（500mg）		mg
【標準量	600 mg/m^2： ###### mg】	

ボトル①

全開

ボトル①
ボトル①の生理食塩水でフラッシュ

day 1～day 4

オランザピンOD錠5mg　1 錠 分1　夕食後

【医師の指示】

【薬剤師のコメント】

★使用するケモセーフロック★
・ボトル③・・・コネクター×必要分、バイアルアダプター×必要分、バッグスパイク×1
・ボトル④・・・コネクター×必要分、バイアルアダプター×必要分、バッグスパイク×1
★薬剤調整時の注意★
・ドキソルビシンは10mgあたり1mL以上の輸液に溶解する。
・エンドキサンは100mgあたり5mLの輸液で溶解する。なかなか溶けないので注意する。

※ドキソルビシン：総投与量が500mg/㎡を超えると心毒性リスク増大のため、
本治療以前の治療歴含めアントラサイクリン系の総投与量チェック

調製者	監査者